



まだまだ暑いですが…2学期が始まりました。

8月23日(水)は、暦の上では暑さが収まる頃と言われる「処暑(しょしょ)」でしたが、今年の猛暑はいつまで続くのでしょうか。また、近頃ニュースになることが少なくなってきましたが、コロナ感染症の新規感染者はなかなか減らず、今後も注意が必要です。

そんな中ですが、8月25日に第2学期が始まりました。この2学期は82日間の登校になります。今学期もよろしくお願いいたします。

さて、2学期始業式では、生徒に次のような話をしました。

この35日間の夏休み、記録的な猛暑続き。また、コロナ感染症の新規患者は依然として出現しており、まだまだ気が抜けない状況。

そんな中で、夏の甲子園や、各種競技の世界大会や全国大会が開かれた。そこでのインタビューに答える選手の話の中に、「感謝」と「準備」という言葉が頻繁に登場。この2つのキーワードは、皆さんが中学校生活を送る中でも非常に大切なもので、この2つの言葉を意識して生活することがあなたたちを大きく成長させてくれる。

「感謝」は、自分やチームを支えてくれている人たちや、応援してくれる方々があったからこそ、この舞台に立つことができたという謙虚な気持ちと、自分自身や自分を取り巻く環境を冷静に見つめることができているから湧き出てくる言葉。

「準備」とは、そこに至るまでに技術や気持ちをベストの状態に持っていくこと。これは非常に難しいこと。そのためにはどうしたらよいか。

- ① 現在の自分の状況を知ること。
- ② 自分はどうなりたいのかという、大きな目標を定めること。
- ③ 現在と目標との差を埋めるために、具体的な細かい目標を明確にすること。
- ④ それを達成させるために、自分がこれからがんばらなければならない「行動」は何なのかをはっきりさせること。
- ⑤ その「行動」が達成できているか、毎日チェックすること。
- ⑥ 「目標」、「行動」は必要に応じて修正すること。

これらのことを考えて自分の生活に活かし、皆さんそれぞれが確実に成長してくれることを期待している。

今日から約4ヶ月の2学期、82日間の登校。この日々をどのように過ごし、自分をどう成長させていくつもりですか？ 2学期末の皆さんの姿を楽しみにしています。

これまでお願いしてきたことの再確認です……。

5類移行後、話題になることがぐっと減っていたコロナ感染症ですが、ここに来ていわき市内では新規感染者数が激増しているようです。本校においても、2年生に感染者が多く出てきて、昨日は1校時授業打ち切り、本日と明日は学年臨時休業にしたところです。

今後も感染拡大の恐れがあることから、次のことについてご理解とご協力をお願いします。

- ① 風邪のような症状(発熱、頭痛、せき、喉の痛み等)がある場合には、登校を控える。
- ② 家族内でコロナ感染者が出た場合にも、可能な限り登校を控える。
- ③ うがい・手洗いをきちんと行うとともに、体調が優れない場合はマスクの着用を積極的に考える。

2学期を迎えて(各学年代表生徒から)

[第 1 学 年]

代表: 1年2組 高橋 侑莉

あつという間の1学期、夏休みを経て、2学期を迎えることになりました。1学期は初めての中学校生活ということで、反省点が多くありました。その中でも、学年委員会での議題にもなった「2分前着席」の定着や、全体的に騒がしいことがあげられます。これらのことを改善すべく2学期の目標を立てたいと思います。

まず1つ目は、余裕を持ち、時計を見て行動することです。こうすることで2分前着席の定着につながると思います。また、教室移動の際にも、行動が遅くて授業開始が遅れたり、落ち着きのないスタートになったりすることが多々あったので、その改善につながると思いました。

次に、まわりの人と協力するということです。1学期には、体育祭や普段の学校生活を通し、まわりの人と協力する大切さを理解することができました。そのように声をかけ合ったり、注意したりして解決できる問題が多くあると思います。また、そうすることでお互いにより相互作用が生まれるといいなと思います。

1学年の課題は多くありますが、問題点が浮き彫りになる度に解決を目指した話し合いを持ち、改善策を練っていききたいと思います。また、目標に向かって努力していこうと思います。

[第 2 学 年]

代表: 2年2組 鈴木 陵介

私たち2年生は、先輩という立場になり、あつという間の1学期を過ごしました。1学期は遠足や体育祭などの行事があり、みんなで仲良く学校生活を送ることができました。

私たちは、2年生になってから「時間を意識した行動をとること」ができるようになりました。移動教室の際に速やかに行動できるようになったり、「12時30分いただきます」の実現に向けて声をかけあったりし、時間への意識を高められるようになりました。これは、先輩として1年生のお手本となる行動をとろうという気持ちをもつ人が増えてきたことによるものだと思います。今後も全員で協力し、継続していきたいと思います。

そんな私たちが、さらに成長するために学年として頑張りたいことがあります。1つ目は「あいさつ」です。1年間、東中生として学校生活を送るなかで、東中の元気で明るいあいさつはとても良い伝統なのだということに気づきました。しかし、2年生はまだまだあいさつの元気が足りません。この伝統が10年、20年と受け継がれていくよう、元気で気持ちの良いあいさつをしていこうと思います。そこで、2学期の学年スローガンを「全校一あいさつのできる学年になろう」としました。2年生が積極的にあいさつをしていき、学校を明るく盛り上げたいと思います。

2つ目は、「期限やきまりを守ること」です。学校生活に慣れてきた分、気持ちが緩んでしまい、期限やきまりに対しての意識が低い人がいます。そこで、みんなで呼びかけあい、期限やきまりを守ることができるような工夫をして、改善していきたいと思います。

1、3年生と先生方から信頼されるような学年になるように、良かった点はこれからも続け、改善点については全員で意識を高めて学校生活を送りたいと思います。

[第 3 学 年]

代表: 3年1組 丹野 舜大

新学期のスタートを迎え、私たち3年生はこれからの2学期も、自分を成長させ、目標に進んでいくために努力していきます。

2学期の大きな行事に秋風祭があります。最高学年として、これまでの集大成となるような秋風祭にしたいです。日頃の練習からみんなで力を合わせ、残りの中学校生活が少なくなる中、みんなとの絆を深め、なにより全力で楽しみたいです。

次に、学業面です。2学期は部活動が終わり、受験勉強にシフトしていかなければなりません。成績を上げるためには、毎日コツコツと勉強していくことが大切です。中学生になってから2年以上経っている私たちは、自分なりの勉強法を見つけているはずですが、勉強は自分自身との戦いです。それぞれの志望校に合格できるように、全力でがんばっていききたいと思います。

また、学校生活においては、休み時間に友達と話をしている2分前着席・学習が徹底できていないことや、休み時間に落ち着きがないことなど、1学期の反省であったことを2学期でしっかり改善し、3年生らしい行動を意識できるようにしていきたいです。また、委員会活動でも、3年生が中心となって活動するようになってから時間が経ち、できているところとできていないところがあります。2学期には前期委員会活動の締めくくりや後期委員会の活動が始まるので、3年生としてみんなをまとめられるような行動ができるようにしていきたいです。

最後に、2学期は1年の中でも一番長い学期です。志望校へ合格するために計画を立てて勉強できる大切な時期です。秋風祭などの行事は全力で楽しみ、頼りになる3年生として、2学期は更なる努力を重ねていこうと思います。